

【琵琶湖・淀川流域水質保全に関する検討会】

琵琶湖・淀川流域において現在起きている課題や将来的に問題となりうる課題等に対して、実態を把握し、今後の対応策の策定に資する調査・研究方法などの共有を目指し、流域内の研究機関に所属する研究者らと共に、「琵琶湖・淀川流域水質保全に関する検討会」を開催した。本年度も昨年度に引き続き、琵琶湖・淀川流域におけるプラスチックごみ問題に関して、分析手法やリスク評価等について様々な知見を共有し、意見交換を実施した。

参考資料 1) 京都府、木津浄水場かび臭対応状況

(https://www.pref.kyoto.jp/kyosui/r6_5gatu_kidu_kabishuutaiau.html, 2026/1/31 時点)

- 2) 加村ら、令和7年度近畿地方整備局研究発表会論文集、一般部門(安全・安心)Ⅰ：No.08, 2025.
- 3) 藤本ら、日本水処理生物学会誌, 60 (4), 87～97, 2024.
- 4) 新山ら、水源地環境技術研究所 所報 (平成30年度), 67～71, 2019.
- 5) 江崎ら、水道協会雑誌, 90 (5), 2-12, 2021.
- 6) 浅田ら、日本水環境学会年会第58回福岡大会講演要旨集, pp. 102, 2024.

2. 情報発信、啓発等

(1) 学会・シンポジウム発表

- ・第59回日本水環境学会年会（2025年3月 北海道開催）
類家・和田・中川「DNA-MOCKと琵琶湖水を対象としたロングリードシーケンサーによる定量的細菌叢分析の試み」
- ・令和7年度日本水道協会全国会議（水道研究発表会）（2025年10月 広島開催）
浅田・類家・和田・中川「琵琶湖南湖を対象としたカビ臭産生藍藻類調査」
- ・日本水処理生物学会第61回大会（2025年11月 埼玉開催）
類家・和田・中川・浅田「琵琶湖南湖・湖岸域に生息する *Pseudanabaena* 属藍藻の種の存在状況」

(2) 社会活動等

- ・2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
「いのち育む“水”のつながり WEEK -水の世界をのぞいてみよう！琵琶湖・淀川の小さな“いのち”たち-」
(2025年8月, 大阪)
- ・日本水処理生物学会 第40回水処理生物基礎講座
「担体法を用いた排水処理～担体の作成から性能評価まで～」講師・実習担当
(2025年9月, 埼玉)

(3) 招待講演

- ・特定非営利活動法人 輝く猪苗代湖をつくる県民会議 設立10周年記念式典
「琵琶湖の水環境保全の変遷～取組みとこれからの視点～」
(2025年9月, 福島)
- ・台湾国立台北科技大学 水環境研究センター
「2026年持続可能な水源集水域の水環境管理シンポジウム」
(2026年1月, 台湾)